



1) 令和4年度 経営状況

・前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により受診患者数は減少したが、診療単価増により、例年並みの医業収益を維持することができた。職員給与費は退職給付費等及び職員数の減により減少した。新型コロナウイルス感染症の治療薬が国支給から保険適用になったことにより材料費の増加、また、物価上昇により光熱水費、燃料費等増による経費が増加した。
・平成21年度より毎年単年度黒字を計上しており（平成26年度は会計制度の改正により赤字、実質黒字である。）、本年度は前年度と比べ入院収益は36,293千円増加し、外来収益は124,800千円の増加したこと、さらに、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用することで321,078千円の純利益を計上することができた。

①損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日) (千円)

区分	R4実績
医業収益	6,171,165
うち入院収益	3,986,642
うち外来収益	1,818,641
医業費用	6,628,077
うち職員給与費	3,736,528
うち材料費	1,648,287
うち委託料	555,571
うち減価償却費	297,185
医業損益	▲ 456,912
医業外収益	1,273,989
医業外費用	440,426
経常損益	376,651
特別利益	1,817
特別損失	57,390
純損益	321,078

②貸借対照表

(令和5年3月31日時点) (千円)

資産		負債	
固定資産	8,982,598	固定負債	8,631,708
有形固定資産	8,977,023	企業債	7,447,029
無形固定資産	2,110	引当金	1,184,679
その他	3,465	流動負債	3,124,857
流動資産	5,423,863	企業債	224,345
現金及び預金	3,962,432	引当金	227,568
未収金及び未収収益	1,452,418	未払金等	2,643,157
その他	9,013	その他	29,787
		繰延収益	319,164
		資本	
		資本金	1,443,386
		剰余金	887,346
合計	14,406,461	合計	14,406,461

*貸借対照表とは、ある一時点における財政状況を表すもの。

*損益計算書とは、一定期間内における企業の経営成績を表すもの。

③一般会計繰入、補助金等の状況

項目	金額(千円)	備考
国補助金	950,604	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金、医師臨床研修費補助金事業、がん診療連携拠点病院機能強化事業費・・・等
県補助金	59	防災訓練等参加支援事業
その他補助金	3,399	有明地域病院群輪番制
繰入金	523,547	救急医療確保経費、研究研修費経営研修費、追加費用負担経費、児童手当に要する経費、院内保育所の運営に要する経費、企業債償還利息利息、高度医療、小児医療、周産期医療、感染症医療、企業債償還元金【H14以前事業】*2/3【H15以後事業】*1/2以内で計算

【補助金】国、県等から病院事業会計への各種行政上の目的をもって交付されるもの

【繰入金】地方公営企業法第17条2、第17条3に基づき、一般会計から病院事業会計に繰り入れられたもの

④企業債の借入状況等

(千円)

区分	令和3年度末残高	令和4年度償還額	令和4年度借入額	令和4年度末残高
企業債	2,451,456	252,382	5,472,300	7,671,374

*病院が施設又は医療機器の整備等の財源とするために国の許可を得て国や銀行から借り入れる長期の借入金のこと